

盛大に農業まつり。熊本県湯前町からも出店

8月22日、23日の2日間、星の降る里芦別農業まつりが、北大通お祭りの広場で開催され、多くの人でにぎわいました。

期間中は好天に恵まれ、メロンやジャガイモ、カボチャなど地元農産物販売や芦別産米の「ふっくりんこ」、味

ゆのまえ
付けシカ肉の無料配布に大勢の市民が詰めかけました。

また今年は、木質バイオマス事業視察がきっかけで交流が生まれた熊本県湯前町がブドウなどの特産品を販売＝写真＝。訪れた人は、それぞれの大地の恵みを楽しんでいました。



強豪相手に善戦 全国大会出場の芦別中女子ソフトテニス部が結果報告

8月21日から23日、山形県天童市で行われた全国中学校ソフトテニス大会女子団体戦に出場した芦別中学校女子ソフトテニス部の選手が9月1日、市長室を訪れ結果報告を行いました。

同部は8月1日に苫小牧市で行われた全道大会で準優勝し、北海道代表に。全国大会では、1回戦で九州ブロック代表の大分県野津中学校に惜しくも敗れましたが、3年生の大沢紅亜さん



をキャプテンとする選手8人は、「相手は準優勝した強豪。全国の舞台に出場でき、よい経験になりました」などと語り、日焼けした顔をほころばせていました。

芦別高吹奏楽局は 10月11日 東日本大会出場へ 札幌市

芦別高校吹奏楽局が、8月27日札幌市で開かれた北海道吹奏楽コンクール高校C編成の部(25人以下)で金賞を受賞、10月11日、札幌コンサートホール「Kitara」で開かれる東日本学校吹奏楽コンクールに、北海道代表として出場します。

これまで、金賞受賞は数回ありますが、北海道代表として上位の大会に出場するのは、1956年の創部以来初めてのことです。

東日本大会には、東京都を含む関東、北陸以北の18校が出場し、同校は17番目に演奏する予定です。(入場チケットが必要です。詳しくは北海道吹奏楽連盟ホームページへ)

芸術文化交流館で新城秋祭り・日本画教室を開催

9月6日、「芸術の郷新城秋祭り」が芸術文化交流館で開かれました。実りの秋を祝う意味もこめて、毎年開かれています。今年

は芸術文化交流館が開館10周年を迎えたこともあり、ひときわにぎやかな集まりとなりました。

がったほか、展示作品をじっくり鑑賞するなど、楽しいひとときを過ごしていました。

また、5日には、同館でアトリエを構えている日本画家の千葉晃世さんが日本画教室を開催。16人が参加し、おひなさまをテーマに日本画の手法を学びました。



和やかにふれあい広場を開催

9月6日、「星の降る里ふれあい広場」が、市役所庁舎前のもとまち公園で開催されました。

互いに助け合い、理解し合うまちづくりをしよう、と芦別市社会福祉協議会と芦別市身体障害者福祉協会が毎年開催しています。

当日は、高齢者健康コンクールの表彰が行われたほか、会場では、市内各団体がチャリティバザーやフリーマーケットなどを出店。また、ステージでは手話による合唱が行われるなど、会場は終日和やかな雰囲気になっていました。